



岩っ子だより

学校の教育目標 願いをもって やりぬく
自ら学ぶ 思いやり つくり出す

自分らしく安心して過ごし、学ぶ環境づくりを大切にしています。



夏休みが明け、元気な笑顔で学校に活気が戻りました。夏休み中、ご家族との生活が充実していたようです。

○「思いやり」 一人一人のよさや違いを認め合う

多様な人とののかかわりは他者を尊重する心を育て、自分自身のよさを見つけ、認めることにつながります。学校では、「ぽかぽかの山」に仲間のよさや、温かい行動や、あこがれ・見習いたい行動を児童が記録しており、それを掲示したり放送で全校へ紹介したりしています。学級だけでなく、学校全体の仲間の言葉や行動のよさを見つけることができる子どもたちに育っています。この活動は、自分自身を見つめ、向上心をもつことにつながります。日常的に継続して行うことで、心に刻み、行動できる子に育てていきます。

さらに、一人一人のよさを認め合う心を育むために、「見た目を理由とする差別や偏見などによって生じる問題」をテーマに、ご自身が小学生の頃に体験されたいじめについて一人芝居で講演をいただきます。低学年と高学年別に話をお聴きし、一人一人が、心で強く感じ、考えていくことを願っています。

○校外での学習の充実を

夏休み期間もラジオ体操や夏祭りなど地域の行事等に参加して楽しむ子どもたちの姿がありました。地域の大人の方とののかかわりは子どもたちに「ふるさと」(地域)への愛着を深め、自分自身の心のよりどころとなります。地域の大人の温かい言葉やまなざしが、子どもたちの自信と誇りにつながります。引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

全校では、「なかよしたんけん」を11月12日(雨天13日)に行います。なかよし班で岩田地区の「清水山トンネル工事」の見学を含め、今後児童が活動内容や計画を立てていきます。さらに、高学年では、6年生の「ぎふまちなか探検」や、5年生の岐阜市少年自然の家、3年生のメディアコスモスや歴史博物館などへの校外学習など広い地域として岐阜市への愛着を深めていけるよう学習活動を行う予定です。

○学力・体力の向上に向けて

全国学力学習状況調査、体力状況の結果が出ました。その結果を受けて、特に下記のことさらに力を入れて取り組みます。

○書く・話す活動の充実と、図書館を活用した読書や情報活用

- ・文章を読む機会を増やし、問題文を読み解いたり、求められている回答の条件を読み取ったりする力をつける。
- ・資料を選択して情報を収集し、書いたり話したりして発信する。
- ・一人一人が願いをもって書いたり話したりでき、やりきることができる活動を充実する。

○体験を通した学習の充実

○体力向上に向けた取り組み

- ・児童会を中心とした運動の取り組み
- ・外部指導者による授業
- ・運動遊びの積極的な実施